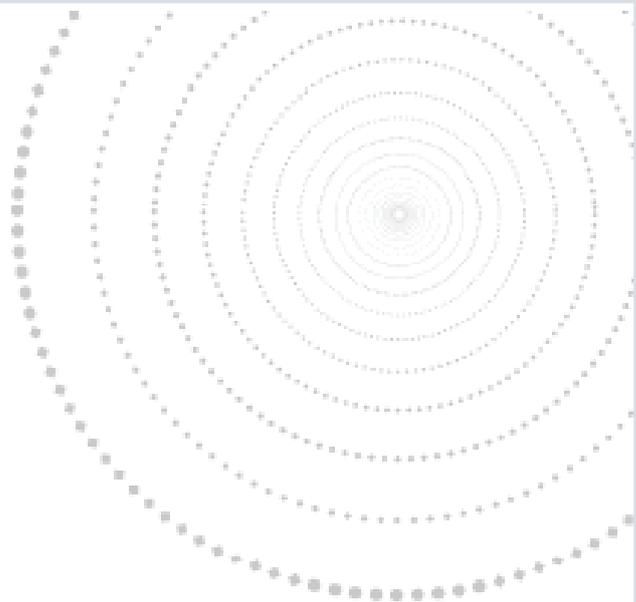


B部門 佳作
「サウンドカーテン」
上猶 優美(かみなお ゆみ)



サウンドカーテン

～自分だけの音空間をつくる～

1

課題

会社で知的生産性を高めようとして失敗する(ありがちな)ケース

人の話し声が気になって集中できない。



イヤホンで音楽を聴きながら作業する。



周りとのコミュニケーションが取りづらくなる。あるいは音漏れ。

照明や空調のように、
音環境もセルフコントロールできたらいいのに！

2

コンセプト

自分の周りに目に見えない“サウンドカーテン”を張って、
自分だけの音空間をつくる。

- ・外部の音を遮断するのではなく、自分の周りにだけ心地よい音楽が流れ、外には音が漏れないような空間とする。
- ・常に周辺とのコミュニケーションをとれるよう、見た目には変化ないものとする。
- ・デスクの位置やサイズに対応できるインタラクティブなしくみにする。

3

提案

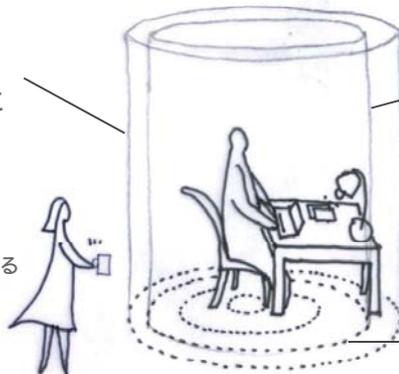
サウンドカーテンのしくみ



サウンドカーテン①(消音)

消音の層となり内部の音が外に漏れないようにする。

差し入れにも気づける



サウンドカーテン②(出音)

内側で好きな音や音楽を流す。イヤホンが不要なため疲れず、周りからもコミュニケーションを拒絶しているように見えない。

床にはスピーカーが埋め込まれている。最外部は消音スピーカー(※)

(※)消音スピーカー：音源の音を拾い、それと逆相になるような音を作り、スピーカーから出力することで結果的に音を打ち消すもの

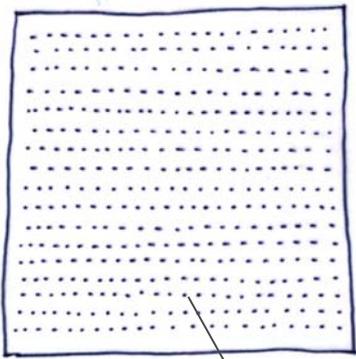
4

提案

サウンドカーテンをつくる床のしくみ

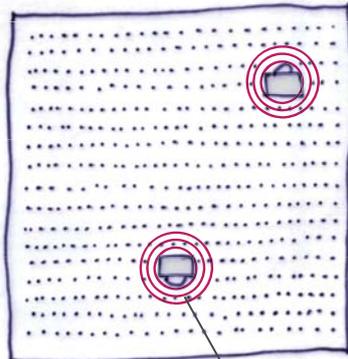


無数のスピーカーが床に埋め込まれている状態



スピーカー

デスクを置くと周りのスピーカーが反応して場をつくる



サウンドカーテン

様々なレイアウトに対応して音の空間ができる

